

ビオだより



No.9 1月10日

<12月の活動報告>

12月9日

- 水を少し抜いたビオトープのいきものを観察しました。
- サツマイモを掘りました。
- イネの脱穀、精米をしました。
- エッピー祭のしおり台紙を切って準備をしました。

★ビオトープで観察できたいきもの

フナ、ヌマエビ、ザリガニ、カダヤシ、メダカ

12月17日

- エッピー祭(下水道科学館冬まつり)のお手伝いをしました。

★お手伝いできたこと

落ち葉のしおり作りラミネート補助

ザリガニコーナー運営

いきもの展示

→2ページ目写真へ！



ビオトープ

10 cm程度のフナがたくさんとれました。以前たくさん湧いていた稚魚が育ったのでしょう。

ヌマエビ、ザリガニもまだまだとれますね。果たしてナマズは生きているのか…？



サツマイモは小さすぎてとても
食べられる状況ではありませんでした。残念！！
原因としては、耕しが足りず土が固かったこと、有機物
が多くて土が肥えすぎていたこと(つるぼけ)、つる
返し不足などが考えられます。学校とは違う環境です。
なぜそうなったか、来年どうするとうまくいくか、考えると
とても勉強になります。来年リベンジ！！



イネの脱穀・精米をいろんな方法で体験させて頂きました。
千歯こきやとうみは学校では使いませんし、
昔ながらの方法で貴重な体験になりました。
精米したビオ米は1合ずつお土産でいただきました。
お味はどうでしたか？



エッピー祭(下水道科学館冬まつり)

夏祭りよりは小規模でしたが、多くのお客さんが来てくれました。
寒い中1日よく頑張りました。おつかれさまでした！！

